

合同避難訓練

=H23. 2. 7=

総合健康センターでは、リハビリや健康を目的に活動している高齢者に出会います。ひろばの親子と顔見知りになり、名前を呼んで声をかけていただくこともあります。そこで、同じ館内で過ごす人たちが集まって合同避難訓練を実施しました。

「火事です！」の声や非常ベルを聞き、乳児も足の不自由な高齢の方も一緒になって避難。声をかけ合い役割を分担して、避難誘導・通報訓練・初期消火活動などを行いました。

仁淀消防署の指導のもと、水消火器での消火訓練や事後の講評もいただき、同じ場所に居合わせた人間関係の中で、協力体制や危機管理意識の大切さを再確認する機会になりました。



荷物がいっぱい入ってる！！
☆タイヤ☆
ぼくよりおおきいよ！！

★未来の消防士！？★

高い運転席に座ったり、扉の中を見せてもらったりして、ご満悦♪

親子で「これは何ですか？」と消防士さんに尋ねる姿も見られました。

優しくてかっこいい消防士さん！ありがとうございました。